



2024年5月期 決算短信〔日本基準〕（非連結）

2024年7月12日

上場会社名 株式会社Globee 上場取引所 東
コード番号 5575 URL <https://www.globee.io/>
代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 幾嶋 研三郎
問合せ先責任者 (役職名) 取締役CFO (氏名) 指田 恭平 TEL 03-6230-9016
定時株主総会開催予定日 2024年8月29日 配当支払開始予定日 -
有価証券報告書提出予定日 2024年8月30日
決算補足説明資料作成の有無：有
決算説明会開催の有無：有（アナリスト・機関投資家向け）

(百万円未満切捨て)

1. 2024年5月期の業績（2023年6月1日～2024年5月31日）

(1) 経営成績

(%表示は対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2024年5月期	1,288	36.0	319	29.9	320	32.4	226	31.5
2023年5月期	947	33.6	246	284.9	241	287.7	172	217.0

	1株当たり 当期純利益	潜在株式調整後 1株当たり当期純利益	自己資本 当期純利益率	総資産 経常利益率	売上高 営業利益率
	円 銭	円 銭	%	%	%
2024年5月期	45.43	44.21	51.0	23.2	24.8
2023年5月期	35.30	-	92.5	28.7	26.0

(参考) 持分法投資損益 2024年5月期 -百万円 2023年5月期 -百万円

- (注) 1. 2023年5月期の潜在株式調整後1株当たり当期純利益については、潜在株式は存在するものの2023年5月31日時点において当社株式は非上場であったことから、期中平均株価を把握できないため記載しておりません。
2. 当社は、2023年6月14日に東京証券取引所グロース市場に上場しております。2024年5月期の潜在株式調整後1株当たり当期純利益は、新規上場日から2024年5月期の末日までの平均株価を期中平均株価とみなして算定しております。

(2) 財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
2024年5月期	1,726	616	35.7	123.42
2023年5月期	1,036	272	26.3	55.80

(参考) 自己資本 2024年5月期 616百万円 2023年5月期 272百万円

(3) キャッシュ・フローの状況

	営業活動による キャッシュ・フロー	投資活動による キャッシュ・フロー	財務活動による キャッシュ・フロー	現金及び現金同等物 期末残高
	百万円	百万円	百万円	百万円
2024年5月期	387	△154	245	1,027
2023年5月期	270	△124	△46	549

2. 配当の状況

	年間配当金					配当金総額 (合計)	配当性向	純資産 配当率
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計			
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	百万円	%	%
2023年5月期	-	0.00	-	0.00	0.00	-	-	-
2024年5月期	-	0.00	-	0.00	0.00	-	-	-
2025年5月期(予想)	-	0.00	-	0.00	0.00	-	-	-

3. 2025年5月期の業績予想（2024年6月1日～2025年5月31日）

(%表示は、通期は対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	1,650	28.0	400	25.0	400	24.9	270	19.0	54.02

※ 注記事項

(1) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更：無
- ② ①以外の会計方針の変更：無
- ③ 会計上の見積りの変更：無
- ④ 修正再表示：無

(2) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）	2024年5月期	4,998,466株	2023年5月期	4,886,000株
② 期末自己株式数	2024年5月期	一株	2023年5月期	一株
③ 期中平均株式数	2024年5月期	4,993,294株	2023年5月期	4,886,000株

※ 決算短信は公認会計士又は監査法人の監査の対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載の業績見通し等の将来に関する記述は、当社が入手し得る情報と合理的であると判断する一定の条件によって作成しているため、数値記述内容の達成を確約するものではありません。また、実績は種々の要因にて変動することがあります。業績等の予想に関する注意事項等については添付資料4ページ「1. 経営成績等の概況（4）今後の見通し」をご覧ください。

（決算説明会内容の入手について）

当社は、2024年7月12日（金）に機関投資家及びアナリスト向けに決算説明会を開催する予定です。当日使用する決算説明会資料は、速やかにウェブサイトに掲載する予定です。

○添付資料の目次

1. 経営成績等の概況	2
(1) 当期の経営成績の概況	2
(2) 当期の財政状態の概況	3
(3) 当期のキャッシュ・フローの概況	4
(4) 今後の見通し	4
2. 会計基準の選択に関する基本的な考え方	5
3. 財務諸表及び主な注記	6
(1) 貸借対照表	6
(2) 損益計算書	8
(3) 株主資本等変動計算書	10
(4) キャッシュ・フロー計算書	11
(5) 財務諸表に関する注記事項	12
(継続企業の前提に関する注記)	12
(持分法損益等)	12
(セグメント情報等)	12
(1株当たり情報)	13
(重要な後発事象)	14

1. 経営成績等の概況

(1) 当期の経営成績の概況

当事業年度につきましては、「abceed」のサービス改善、コンテンツの拡充と販売拡大に注力し、一般ユーザー、法人等の有料会員数の獲得を図ってまいりました。当事業年度末において、有料会員数は10.1万人となっており、前事業年度末時点の7.6万人から大きく伸長しております。当事業年度中には、その中心となる一般ユーザー向けのProプランの半額キャンペーンの実施等により多くの新規有料会員数を獲得したことが寄与したほか、新規コンテンツの追加やユーザービリティの向上に資する機能改善や品質の向上に取り組み、特に株式会社ソニー・ピクチャーズ エンタテインメント、パラマウント・グローバル・コンテンツ・ディストリビューションとの提携により展開している「映画・ドラマ機能」の開発及びコンテンツ制作に注力し、学習機能の追加や改善を行いつつ、100作品以上に対応が完了し、ユーザー数および有料会員数の拡大に寄与しております。また、ライブ講義のアーカイブ動画をProプランの機能としてリリースし、スクールに通うのと同等の体験を提供することにより好評いただいております。2024年4月には日本英語検定協会より英検®過去問題集のライセンスを獲得し、「abceed」オリジナル解説が付いた英検®過去問題集、単語帳の配信を開始しております。今後もさらに多種多様なコンテンツに対応し、ターゲット層の拡大を図るべく、コンテンツホルダーとの協議を進めるなどの取組みを実施しております。

当社の売上高の増加に寄与する取組みとして、2024年3月より「abceed」Proプランを約2割の値上げを実施しております。ユーザービリティの向上、コンテンツの拡大による「abceed」の価値向上に伴い、料金プランについては今度も定期的に見直しを検討し、平均単価の上昇を図ってまいります。

法人向けについては、営業体制及び出版社等との提携関係を強化したことが奏功し、前事業年度末時点から導入法人数を大きく伸ばし、当事業年度末時点で累計430件まで伸長しております。中学校・高校では現場での活用が進み、学校現場からの要望、フィードバック等を踏まえてサービス改善を図りつつ、2024年4月の新年度からの新規導入及び既存利用校の更新を目指して、提携先の教科書出版社と協働して、販売の拡大とフォローアップを図りました。当事業年度中には、光村図書出版株式会社の中学校英語教科書 Here We Go! のライセンスを獲得し、更なる学校市場への展開の強化に資する取組みとなりました。

このような状況のなか、当事業年度の業績は、売上高は1,288,764千円（前期比36.0%の増加）、営業利益は319,983千円（前期比29.9%の増加）、経常利益は320,164千円（前期比32.4%の増加）、当期純利益は226,826千円（前期比31.5%の増加）となりました。

当社は教育サービス事業の単一セグメントであるため、セグメント情報は記載しておりません。

	ユーザー数	有料会員数 (期末時点) (注1)	対応タイトル数 (注2)
2020年5月期末	116.5万人	1.2万人	243
2021年5月期1Q末	126.9万人	1.5万人	266
2021年5月期2Q末	141.7万人	2.0万人	303
2021年5月期3Q末	158.8万人	2.3万人	336
2021年5月期末	179.7万人	3.2万人	380
2022年5月期1Q末	195.8万人	3.3万人	396
2022年5月期2Q末	213.5万人	3.8万人	421
2022年5月期3Q末	233.1万人	4.5万人	476
2022年5月期末	257.6万人	5.7万人	550
2023年5月期1Q末	276.0万人	5.6万人	616
2023年5月期2Q末	295.3万人	6.1万人	636
2023年5月期3Q末	316.4万人	6.5万人	676
2023年5月期末	343.2万人	7.6万人	747
2024年5月期1Q末	364.4万人	8.1万人	808
2024年5月期2Q末	386.6万人	8.4万人	898
2024年5月期3Q末	412.0万人	9.2万人	959
2024年5月期末	448.6万人	10.1万人	1,044

	導入法人数	
	期中利用数 (注3)	累計 導入数
2020年5月期末	4件	4件
2021年5月期末	74件	75件
2022年5月期末	177件	203件
2023年5月期末	224件	317件
2024年5月期末	257件	430件

(注1) 有料会員数に関する季節性要因を補足いたします。

1Qは、英語学習者の学習意欲等の変動による年間を通じた閑散期であることを要因として増加幅は微増もしくは微減となる傾向にありますが、今期は例年10月に実施している一般個人向けProプラン割引キャンペーンを1Qに実施したことにより、相応に会員数は純増しております。

2Qは、例年10月に実施している同キャンペーンを今期は実施しなかったものの、今期2Qも相応に純増を確保しております。

3Qについては、例年通り同キャンペーンを実施しており、会員数は純増しております。

4Qは例年4月に同キャンペーンを実施するため大幅に会員数を増加させる傾向にあり、加えて法人(学校・企業)における新年度の新規会員数が追加されます。

(注2) 対応タイトル数については従来、映画・ドラマ(2023年3月から対応を開始)のコンテンツ数を含まず、書籍教材等の対応タイトル数の数値を開示しておりましたが、今期より映画・ドラマのコンテンツ数も含んだ数値として開示することといたしました。それに伴い、2023年5月期末の数値を映画・ドラマのコンテンツ数を含んだ対応タイトル数に修正しております。

(注3) 期中に有料で利用された法人数を記載しております。

(2) 当期の財政状態の概況

(資産)

当事業年度末における総資産につきましては、前事業年度末に比べ689,894千円増加し、1,726,197千円となりました。これは主に、販売の拡大等のため現金及び預金が478,250千円増加したことにより流動資産が569,302千円増加し、機能開発及びコンテンツ開発の推進によりソフトウェアが114,793千円増加したことにより固定資産が120,592千円増加したためであります。

(負債)

当事業年度末における負債につきましては、前事業年度末と比べ345,655千円増加し、1,109,304千円となりました。これは主に、買掛金が10,143千円増加、販売の拡大により契約負債が182,728千円増加したことにより流動負債が267,848千円増加した一方、長期借入金が77,807千円増加したことにより固定負債が77,807千円増加したためであります。

(純資産)

当事業年度末における純資産につきましては、前事業年度末と比べ344,239千円増加し、616,892千円となりました。これは主に、資本金が58,706千円増加、資本準備金が58,706千円増加、当期純利益226,826千円の計上により利益剰余金が増加したことによるものであります。

(3) 当期のキャッシュ・フローの概況

当事業年度末における現金及び現金同等物（以下、「資金」という。）の残高は、前事業年度末に比べて478,250千円増加し、1,027,264千円となりました。当事業年度における各キャッシュ・フローの状況とそれらの要因は次のとおりであります。

(営業活動によるキャッシュ・フロー)

営業活動の結果獲得した資金は387,448千円（前事業年度は270,025千円の獲得）となりました。これは主に、契約負債などのその他の流動負債の増加額211,479千円、税引前当期純利益320,361千円の計上によるものであります。

(投資活動によるキャッシュ・フロー)

投資活動の結果使用した資金は154,367千円（前事業年度は124,743千円の使用）となりました。これは主に、無形固定資産の取得による支出153,550千円によるものであります。

(財務活動によるキャッシュ・フロー)

財務活動の結果獲得した資金は245,169千円（前事業年度は46,656千円の使用）となりました。これは主に、長期借入による収入150,000千円、新株発行による収入117,412千円、長期借入金の返済による支出52,243千円によるものであります。

(4) 今後の見通し

当社を取り巻く経営環境につきましては、近年、教育のデジタル化の進展が顕著に見られており、当社の事業を加速させることができる環境であると認識しております。

当社の売上高の約8割と大半を占めている一般ユーザー向けの有料会員（Proプラン）を中心に、有料会員数の着実な成長に向けて、ユーザビリティの向上やコンテンツの拡大に注力してまいります。2024年8月を目処に、当事業年度から開発に注力してきたAI英会話レッスン機能のリリースを予定しております。また、2023年3月のリリース後、ユーザー数の拡大に貢献してきた「映画・ドラマ」等のエンターテインメントコンテンツのライセンス獲得にも注力し、更なるユーザー層の拡大を目指してまいります。

上記より、当社は2025年5月期の見通しについて、売上高は1,650,000千円（前期比28.0%の増加）、営業利益は400,000千円（前期比25.0%の増加）、経常利益は400,000千円（前期比24.9%の増加）、当期純利益は270,000千円（前期比19.0%の増加）を見込んでおります。

2. 会計基準の選択に関する基本的な考え方

当社は連結財務諸表を作成していないため、国際会計基準に基づく財務諸表を作成する体制整備の負担等を考慮し、日本基準に基づき財務諸表を作成しております。

3. 財務諸表及び主な注記

(1) 貸借対照表

(単位：千円)

	前事業年度 (2023年5月31日)	当事業年度 (2024年5月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	549,013	1,027,264
売掛金	202,415	238,890
前払費用	131,008	185,363
その他	107	328
流動資産合計	882,545	1,451,847
固定資産		
有形固定資産		
建物附属設備	19,133	19,133
工具、器具及び備品	9,692	8,546
減価償却累計額	△11,081	△12,608
有形固定資産合計	17,744	15,070
無形固定資産		
ソフトウェア	108,435	223,229
ソフトウェア仮勘定	7,947	11,849
無形固定資産合計	116,382	235,079
投資その他の資産		
敷金及び保証金	1,200	1,200
繰延税金資産	18,431	23,000
投資その他の資産合計	19,631	24,200
固定資産合計	153,757	274,350
資産合計	1,036,302	1,726,197

(単位：千円)

	前事業年度 (2023年5月31日)	当事業年度 (2024年5月31日)
負債の部		
流動負債		
買掛金	78,259	88,402
未払金	22,317	21,240
未払費用	14,188	33,648
短期借入金	—	30,000
1年内返済予定の長期借入金	30,030	49,980
契約負債	494,127	676,856
賞与引当金	25,547	31,779
未払消費税等	21,478	35,000
未払法人税等	71,714	58,255
その他	1,436	1,785
流動負債合計	759,099	1,026,947
固定負債		
長期借入金	—	77,807
資産除去債務	4,550	4,550
固定負債合計	4,550	82,357
負債合計	763,649	1,109,304
純資産の部		
株主資本		
資本金	32,476	91,182
資本剰余金		
資本準備金	30,476	89,182
資本剰余金合計	30,476	89,182
利益剰余金		
その他利益剰余金		
繰越利益剰余金	209,701	436,527
利益剰余金合計	209,701	436,527
株主資本合計	272,653	616,892
純資産合計	272,653	616,892
負債純資産合計	1,036,302	1,726,197

(2) 損益計算書

(単位：千円)

	前事業年度 (自2022年6月1日 至2023年5月31日)	当事業年度 (自2023年6月1日 至2024年5月31日)
売上高	947,668	1,288,764
売上原価	483,087	690,353
売上総利益	464,581	598,411
販売費及び一般管理費	218,211	278,428
営業利益	246,370	319,983
営業外収益		
受取利息	5	6
受取配当金	0	—
雑収入	32	1,126
営業外収益合計	38	1,132
営業外費用		
支払利息	705	764
支払手数料	308	186
雑損失	177	—
上場関連費用	3,444	—
営業外費用合計	4,636	951
経常利益	241,772	320,164
特別利益		
固定資産売却益	—	197
特別利益合計	—	197
特別損失		
固定資産売却損	—	0
特別損失合計	—	0
税引前当期純利益	241,772	320,361
法人税、住民税及び事業税	79,699	98,104
法人税等調整額	△10,406	△4,569
法人税等合計	69,292	93,535
当期純利益	172,479	226,826

売上原価明細書

区分	注記 番号	前事業年度 (自2022年6月1日 至2023年5月31日)		当事業年度 (自2023年6月1日 至2024年5月31日)	
		金額 (千円)	構成比 (%)	金額 (千円)	構成比 (%)
I 仕入	※1	428,671	70.2	592,452	69.4
II 労務費		150,224	24.6	207,801	24.3
III 経費	※2	32,085	5.2	53,385	6.3
合計		610,981	100.0	853,639	100.0
他勘定振替高	※3	127,893		163,286	
当期売上原価		483,087		690,353	

原価計算の方法

当社の原価計算は、個別原価計算による実際原価計算であります。

(注) ※1. 売上高に概ね連動する費用で、プラットフォームの決済手数料やコンテンツのライセンス料などを指します。

(注) ※2. 経費の主な内訳は次のとおりであります。

項目	前事業年度 (自2022年6月1日 至2023年5月31日)	当事業年度 (自2023年6月1日 至2024年5月31日)
業務委託費	15,542千円	2,364千円
ソフトウェア資産減価償却費	11,511千円	44,590千円

(注) ※3. 他勘定振替高の内訳は次のとおりであります。

項目	前事業年度 (自2022年6月1日 至2023年5月31日)	当事業年度 (自2023年6月1日 至2024年5月31日)
ソフトウェア	119,946千円	159,384千円
ソフトウェア仮勘定	7,947千円	3,902千円

(3) 株主資本等変動計算書

前事業年度 (自2022年6月1日 至2023年5月31日)

(単位: 千円)

	株主資本					
	資本金	資本剰余金		利益剰余金		株主資本合計
		資本準備金	資本剰余金合計	その他 利益剰余金 繰越利益剰余金	利益剰余金合計	
当期首残高	32,476	30,476	30,476	37,221	37,221	100,173
当期変動額						
新株の発行	—	—	—	—	—	—
新株の発行 (新株予約権の 行使)	—	—	—	—	—	—
当期純利益	—	—	—	172,479	172,479	172,479
当期変動額合計	—	—	—	172,479	172,479	172,479
当期末残高	32,476	30,476	30,476	209,701	209,701	272,653

当事業年度 (自2023年6月1日 至2024年5月31日)

(単位: 千円)

	株主資本					
	資本金	資本剰余金		利益剰余金		株主資本合計
		資本準備金	資本剰余金合計	その他 利益剰余金 繰越利益剰余金	利益剰余金合計	
当期首残高	32,476	30,476	30,476	209,701	209,701	272,653
当期変動額						
新株の発行	58,613	58,613	58,613	—	—	117,226
新株の発行 (新株予約権の 行使)	93	93	93	—	—	186
当期純利益	—	—	—	226,826	226,826	226,826
当期変動額合計	58,706	58,706	58,706	226,826	226,826	344,239
当期末残高	91,182	89,182	89,182	436,527	436,527	616,892

(4) キャッシュ・フロー計算書

(単位：千円)

	前事業年度 (自2022年6月1日 至2023年5月31日)	当事業年度 (自2023年6月1日 至2024年5月31日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税引前当期純利益	241,772	320,361
減価償却費	14,699	48,277
受取利息及び受取配当金	△5	△6
支払利息	705	764
有形固定資産売却損益 (△は益)	—	△197
営業債権の増減額 (△は増加)	△97,776	△36,475
仕入債務の増減額 (△は減少)	12,687	10,143
その他の流動資産の増減額 (△は増加)	△62,620	△54,575
その他の流動負債の増減額 (△は減少)	185,216	211,479
小計	294,677	499,771
利息及び配当金の受取額	5	6
利息の支払額	△705	△764
法人税等の支払額又は還付額 (△は支払)	△23,952	△111,564
営業活動によるキャッシュ・フロー	270,025	387,448
投資活動によるキャッシュ・フロー		
有形固定資産の取得による支出	△2,198	△1,027
有形固定資産の売却による収入	—	210
無形固定資産の取得による支出	△122,594	△153,550
投資その他の資産の増減額 (△は増加)	50	—
投資活動によるキャッシュ・フロー	△124,743	△154,367
財務活動によるキャッシュ・フロー		
短期借入れによる収入	—	30,000
長期借入れによる収入	—	150,000
長期借入金の返済による支出	△46,656	△52,243
株式の発行による収入	—	117,412
財務活動によるキャッシュ・フロー	△46,656	245,169
現金及び現金同等物の増減額 (△は減少)	98,625	478,250
現金及び現金同等物の期首残高	450,388	549,013
現金及び現金同等物の期末残高	549,013	1,027,264

(5) 財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(持分法損益等)

当社は関連会社を有していないため、該当事項はありません。

(セグメント情報等)

【セグメント情報】

当社の事業は教育サービス事業の単一セグメントであるため、セグメント情報の記載を省略しております。

(1株当たり情報)

	前事業年度 (自2022年6月1日 至2023年5月31日)	当事業年度 (自2023年6月1日 至2024年5月31日)
1株当たり純資産額	55.80円	123.42円
1株当たり当期純利益	35.30円	45.43円
潜在株式調整後1株当たり当期純利益	—	44.21円

(注) 1. 前事業年度の潜在株式調整後1株当たり当期純利益については、潜在株式は存在するものの、前事業年度末時点において当社株式は非上場であったことから、期中平均株価が把握できないため記載しておりません。

2. 当社は、2023年6月14日付で東京証券取引所グロース市場に上場したため、当事業年度の潜在株式調整後1株当たり当期純利益は、新規上場日から当事業年度の末日までの平均株価を期中平均株価とみなして算定しております。

3. 1株当たり当期純利益の算定上の基礎は、以下のとおりであります。

	前事業年度 (自2022年6月1日 至2023年5月31日)	当事業年度 (自2023年6月1日 至2024年5月31日)
1株当たり当期純利益		
当期純利益(千円)	172,479	226,826
普通株主に帰属しない金額(千円)	—	—
普通株式に係る当期純利益(千円)	172,479	226,826
普通株式の期中平均株式数(株)	4,886,000	4,993,294
潜在株式調整後1株当たり当期純利益		
普通株式増加数(株)	—	137,666
(うち新株予約権(株))	(—)	(137,666)
希薄化効果を有しないため、潜在株式調整後1株当たり当期純利益の算定に含めなかった潜在株式の概要	—	—

(重要な後発事象)

該当事項はありません。